

台湾、街かどの人形劇（2018）

紅盒子
FATHER

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 台湾

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2019/11/30

公開情報 太秦

【キャッチコピー】

父から受け継いだ赤い小箱の中には、戯劇の神さまがいる

【解説】

本作で製作総指揮を務めるハウ・シャオシェン監督の作品に多数出演し、「戯夢人生」ではその半生が描かれた故リー・ティエンルー。そんな彼の本業は、布袋戯（ほていぎ）とよばれる台湾の伝統芸能の人形遣いで、その偉大な功績から人間国宝として多くの尊敬を集めていた。本作は、そんな偉大な父から布袋戯の芸を受け継いだ、自身も人間国宝の人形遣い、チェン・シーホァンを10年にわたって追った感動のドキュメンタリー。時代の流れの中で消滅の危機に瀕している布袋戯の現状に危機感を抱き、懸命にその継承に尽力するチェン・シーホァンの活動を通して、伝統の継承と、父と子の葛藤の物語を描き出していく。監督は本作が日本での劇場初公開となる台湾を代表するドキュメンタリー作家、ヤン・リージョウ。

【クレジット】

監督 ヤン・リージョウ

製作総指揮 ハウ・シャオシェン Hou Hsiao-Hsing

撮影 ヤン・リージョウ

音楽 コー・ツーハウ

リー・ツイー

出演 チェン・シーホァン

リー・ティエンルー

（アーカイヴ映像）